

国語科 現代文 シラバス		3 単位	普通科 第3学年 1.2.3.4 組
年間の到達目標	近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、物の見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。		
教科書・副教材等	改訂版高等学校現代文(第一学習社) 新総合図説国語(東京書籍)		
学期月	学習内容	学習のねらい	
4	評論(一) ・誘惑する情報 ・未来世代への責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までやってきた評論を読み解く技術で、論理的な文章の構成をよりの確に把握し、内容を理解する。</li> <li>段落分けやキーワードを抜き出すことができる。</li> <li>読解した内容を自分の内面や社会の見方に反映させることができる。</li> </ul>	
5	小説(一) ・棒 ・ウサギ	<ul style="list-style-type: none"> <li>今までの小説の読み方とは異なる読み方をする作品に関心を持ち、読解力を高める。</li> <li>主人公を含む登場人物の人物像を具体的に捉えることができる。</li> <li>作品における「寓意」について考え、そこからこの小説の主題を導き出すことができる。</li> <li>ウサギの象徴性を考え、人間の死生の問題について、この小説からのメッセージを受け取ることができ、自分なりの生の意味を考えることができる。</li> </ul>	
中間考査範囲	上記の範囲	上記の教材	
6	評論(二) ・テクノロジーとのつきあい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の問題提起を自分の問題として受け止め、主体的に読解できる。</li> <li>段落構成に意識を持ち、全体の論理展開ができる。</li> <li>筆者の結論から、自分の生活をより大きな視点から省みることができる。</li> </ul>	
7	詩 ・足と心 冬の日 自然の背後に隠れて居る	<ul style="list-style-type: none"> <li>詩を音読し、リズムや語幹などの効果をつかむ。</li> <li>詩特有の言い回し、詩形、イメージへの連鎖をつかむ。</li> </ul>	
期末考査範囲	上記の範囲	上記の教材	
9	評論(三) ・身体の個性	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章全体の論理構成を把握し、筆者の主張を理解することができる。</li> <li>具体例により示される事柄が、どのような抽象概念を説明しているか理解することができる。</li> <li>優れた文学作品の鑑賞のしかたを学ぶ。</li> <li>文体・修辞などを学び、言語感覚を磨く。</li> <li>明治文語体に慣れる。</li> </ul>	
10	小説(二) ・舞姫		
中間考査範囲	上記の範囲	上記の教材	
11	小説(三) Kの昇天 - 或はKの溺死	<ul style="list-style-type: none"> <li>書簡体小説の特徴を知る。</li> <li>登場人物や舞台、人物関係などについて、少ない情報から読み取れる能力を養う。</li> </ul>	
12	評論(五) 癒しとしての死の哲学	<ul style="list-style-type: none"> <li>哲学・思想的な用語や言葉遣いを含む文章に慣れ、語意力・読解力の幅を広げることができる。</li> <li>わかりにくい表現を、前後の文脈にある言葉との関係から理解する力を養う。</li> </ul>	
期末考査範囲	上記の範囲	上記の教材	
1	評論(四) ・句を切る	<ul style="list-style-type: none"> <li>例示と説明・意見との関係や、対比・類比の表現に着眼できる。</li> <li>俳句特有の方法である「切れ」(「切れ字」を含む)の働きを理解する。</li> <li>実際に俳句を作ってみて、互いに鑑賞する力を養う。</li> </ul>	
学年末考査範囲	上記の範囲	上記の教材 1年間の学習成績を総合して年間の成績とする。学期の比率は4割・4割・2割を基本とする。	
評価の観点	内容	評価方法	
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中、興味・関心を持って臨んでいるか。</li> <li>授業に対して積極的に参加しようとしているか。</li> <li>熱心に取り組む姿勢が見られるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に対する姿勢や態度。</li> <li>提出物の完成度と提出状況。</li> <li>ノート・プリント類などの課題の完成度と提出状況。</li> </ul>	
話す・ 聞く 能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを的確にまとめて相手に伝えることができるか。</li> <li>相手の話を真剣に聞き、相手の伝えたいことを的確につかめるか。</li> <li>聞き書きが的確にできるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中に指名された際の答え方。</li> <li>発表の際の説明の仕方</li> <li>ノート・プリント類の課題の完成度。</li> <li>授業態度。</li> </ul>	
書く能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを的確にまとめ、文章にすることができるか。</li> <li>正しい日本語で文章を書くことができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノート・プリント類などの課題の完成度。</li> <li>定期考査における説明・論述問題。</li> </ul>	
読む能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じて様々な文章を正しく読み、内容を読み取ることができるか。</li> <li>正確な発音で美しく読むことができるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の朗読。</li> <li>ノート・プリント類などの課題の完成度。</li> <li>定期考査。</li> </ul>	
知識理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した内容が正しく理解され、知識として身に付いているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期考査</li> <li>授業での小テスト</li> <li>ノート・プリント類等の課題の完成度</li> </ul>	